せせらぎ

令和８年 10 月 27 日
富士市立原田小学校
学校だより　11 月号

（令和８年度　重点目標）やってみよう！　みんなのために　自分のために

後期が始まりました

10 月の三連休が明け、後期がスタートしました。前期の最後には、三者面談があり、子どもたちは担任から“あらわれ”を受け取りました。親子で前期の振返りをされたご家庭もあるかと思います。それらを受けて、「今自分ができていること」「もっと頑張らなければいけないこと」等について、はっきりと意識することのできた子どもも多いのではないかと感じています。そして、今年度の残りの半分である後期に向けて、新しい気持ちで前向きに頑張ろうとする子どもも大勢いると思います。私たち教職員は、それらの前向きな気持ちをしっかりと受けとめ、子どもたちがそれぞれに立てた目標の達成に近づけるよう支えていきます。ご家庭においても、子どもたちのよい姿を見取っていただき、励ましの言葉掛けをしていただけたら幸いです。今月もよろしくお願いいたします。

クラブ活動、開始！

後期になった初日の 10 月 13 日（火）より、クラブ活動が始まりました。４～６年生が９つのクラブに分かれて異学年交流でそれぞれの活動を行いながら、仲間づくりをしていきます。クラブ活動が初めての４年生は、最初は少し緊張気味でしたが５・６年生が優しく声掛けをしてすぐに笑顔になっている様子も見られました。外部の講師の方がいらして専門的な知識や技能などを教えてくださるクラブもあり、どの子も真剣な表情で、また楽しみながら活動することができています。５回のクラブ活動、有意義なものにしていきたいです。



代表委員会の開催

10 月 15 日（木）に代表委員会が行われました。議題は「仲良しを大切にするにはどうすればよいだろう」でした。これは、児童会のスローガン「仲良し大切　原田っ子」の達成のために、全校でどう取り組んでいけばよいか児童会が考えた議題でした。集まったいろいろな学年のクラス代表の子どもからは、「目を見てあいさつをする」「人がいやなことはしない」「自分から話し掛ける」など、多くの意見が出ていました。どれも友達と「仲良し」になるためには、大切なものばかりでした。児童会スローガン達成のために全校で真剣に話し合っている姿はとてもすてきでした。これらが全校に広がって、今よりもっとみんな仲良しな原田小がつくれるとよいと思います。



真剣に意見交換する様子

ＣＳコーナー

１年生の秋見つけが原田公園で行われ、ＣＳボランティアの皆様が見守りとして付き添ってくださいました。顔合せでは、ボランティアさんの名前を一人一人紹介していただき、子どもたちは「○○さん」と、ボランティアの方の名前をお呼びしながら活動する様子が見られました。多くの皆様に見守られ、原田公園では、自然博士の 山田 高先生 や 小澤 緑先生 にたくさんの秋の自然について教えていただき、楽しく活動することができました。いつも子どもたちの身近な存在として学校の教育活動を支えていただき、本当にありがとうございます。





ボランティアさんと活動する１年生

（裏面もご覧ください。）